

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞

外来がん化学療法における薬剤師の診察前面談による副作用予防効果

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学医学部附属板橋病院 薬剤部 部員（研究責任者）鷺巣 晋作

＜研究期間＞

機関の長の初回許可日 ～ 2026 年 5 月 31 日

＜対象となる方＞

2022 年 4 月 1 日～2025 年 5 月 31 日の期間に当院腫瘍センターで抗がん剤治療を行った**成人の方**

＜研究の目的＞

薬剤師との診察前面談によって、抗がん剤治療による副作用の出現に変化があったかどうかを調査します。

＜研究の方法＞

薬剤師による診察前面談を導入した 2024 年 6 月 1 日の前後 1 年間で副作用の発生状況に変化があったかどうかを比較検討します。

＜研究に用いる試料・情報の項目＞

年齢、性別、検査値、癌腫、治療レジメンの種類、副作用の種類、副作用の重篤度、患者待ち時間について電子カルテや薬剤師記録より収集いたします。

＜お問い合わせ窓口＞

日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）

薬剤部 氏名：鷺巣 晋作

電話：03-3972-8111 内線：腫瘍センター（薬剤部）（PHS）8377

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方